

東京電力(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合管理委員会報告情報(平成27年2月2日(月)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

平成27年2月2日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 1件

| NO. | 号機等 | 不適合事象 | 備考 |
|-----|-----|---|----|
| 1 | 3号機 | 発電機密封油系密封油真空ポンプ(A)ドレン受けドレン弁にシートパス、ドレン受け内側の汚れ、およびドレン配管が詰まり気味であることを確認した。当該弁を点検・修理、当該ドレン受け・配管を点検・清掃。 | |